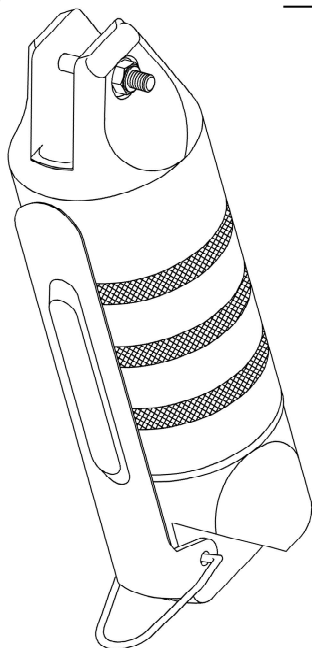


VESSEL

レバー式エアークリッパー

—取扱説明書—



HAND HELD

GT-N3/N5/N7/N10

N12/N20/N30/N50

- ご使用前に、この取扱説明書をお読みください。
- お読みになった後はいつでも使用できるように大切に保管してください。



目 次




●安全にご使用いただくために	P.2
●製品の特長	P.3
●製品の外観/仕様	P.3
●接続	P.5
●ご使用前に	P.6
●使用方法	P.6
●保守・点検	P.7
●分解図/部品表	P.8
●異常時の処置	P.9
●保管	P.9
●保証書	P.10











■安全にご使用いただくために

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危険の大きさにより次の2段階に区分して表示しています。

 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合

	この記号は、「警告や注意」を促す内容です。
	この記号は、行為を禁止する内容です。
	この記号は、行為を「強制」する内容です。

 注意	
 禁止	防爆を要求する環境で使用しないでください。 防爆構造ではありませんので爆発や火災のおそれがあります。
 禁止	急激に温度変化する環境や結露する場所では使用しないでください。 作動不良や故障のおそれがあります。
 水濡禁止	水、油、溶剤がかかるような場所や湿気の多い場所で使用しないでください。腐食や故障のおそれがあります。
 禁止	取り付けたブレードの刃部を直接触らないでください。切創や切断など重大なけがのおそれがあります。
 禁止	仕様に示された継手規格以外で使用しないでください。 継手付近からの破裂、爆発のおそれがあります。
 禁止	本書を理解できるまでは、製品の設置、使用、保守をしないでください。
 禁止	動力源を遮断せずに点検・調整を行わないでください。 切創や切断など重大な事故のおそれがあります。
 必ず守る	本書は簡単に参照できるように、製品のそばに保管してください。
 注意	本機を運用した結果については、一切の責任を負いません。

■製品の特長

Nタイプの特長

- タフボディ
 - ・ ハードな作業に耐えられるよう、アルミ製ボディを採用しました。
- 別作ブレードに対応
 - ・ 用途に応じてブレードを交換することで、広範囲な作業に使用できます。
- 安全対策
 - ・ 別作にて安全レバーの装着にも対応できます。
 - ・ ハンドル根元のハンガーで落下防止や吊り下げが可能です。
- ローレット加工
 - ・ 本体外周にローレット加工を施し、作業時に滑りにくくしました。

用途

樹脂製品のゲートカットやカシメ作業など、様々な作業の省力化にご使用ください。

■製品の仕様

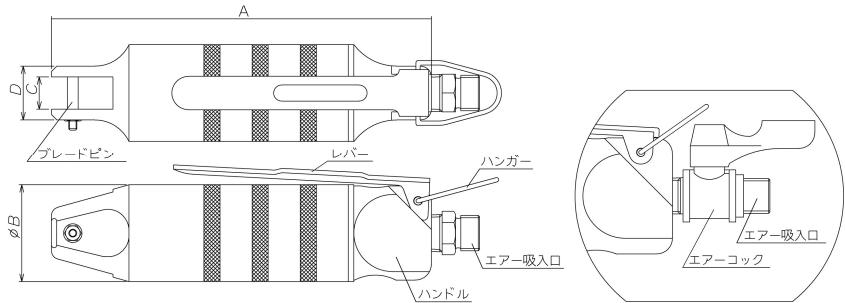
使用環境温度 : 0°C～60°C(凍結、結露がなきこと)

主材質

フレーム	:アルミ
ピストン	:POM

■製品の外観/仕様

外観図



GT-N3・N5・N7・N10・N12

GT-N20・N30・N50

仕様

品番	重量(g)	空気消費量(cm ³ /回)	使用空気圧力(MPa)
GT-N3	95	45	0.4~0.5
GT-N5	135	64	0.4~0.5
GT-N7	180	116	0.4~0.5
GT-N10	185	116	0.4~0.5
GT-N12	210	116	0.5~0.6
GT-N20	375	230	0.5~0.6
GT-N30	625	584	0.5~0.6
GT-N50	1220	1170	0.5~0.6

各部寸法

品番	A(mm)	φB(mm)	C(mm)	D(mm)	ハンドル メネジサイズ	エア吸入口 ネジサイズ
GT-N3	112	23	7	14	Rc1/8	Rc1/4
GT-N5	103	30	7	17	Rc1/8	Rc1/4
GT-N7	123	34	9	17	Rc1/4	Rc1/4
GT-N10	132	34	9	17	Rc1/4	Rc1/4
GT-N12	142	36	12	20	Rc1/4	Rc1/4
GT-N20	148	45	12	23	Rc1/4	Rc1/4
GT-N30	185	56	17	30	Rc1/4	Rc1/4
GT-N50	237	75	25.2	43	Rc1/4	Rc1/4

■ 接続

⚠ 注意 接続時

⊘ 禁止	エアー供給を遮断せずに接続作業をしないでください。
⊘ 禁止	エアー供給後はブレードに手や体を近づけないでください。
⊘ 禁止	不安定な体勢や、目線より高い位置で接続作業をしないでください。

接続条件

- 使用されるホースは内径 5mm 以上のものをお使いください。

調整

- 本体末端部の[ハンドル]を回転させることで、レバー位置の調整が行えます。お使いの状況に合わせて調整してください。

※回転させる際は、完全に締めた状態から原則 180°以内に留めてください。

周辺機器について

- 本機の性能を十分に発揮するため、エアーコンプレッサーは 0.75kw 以上の能力、または吐出圧力を 0.7Mpa 以上安定供給できるものを使用してください。
- エアーコンプレッサーから本機の間には、エアードライヤーやウォーターセパレーターなどの水分除去機器を取り付けてください。

■ご使用前に

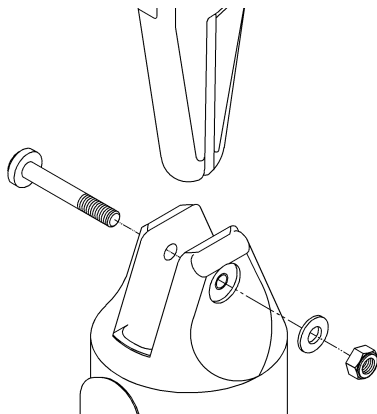
⚠注意 ご使用前に	
● 必ず守る	必ず配管継ぎ手は仕様に示されたものを御使用ください。 エアー漏れの恐れがあります。
● 必ず守る	異常が見られたときは直ちに使用を中止してください。
⊘ 禁止	エアー供給を遮断せずに設置・接続作業をしないでください。
⊘ 禁止	製品を改造、分解することはおやめください。 圧縮空気により破裂、爆発の恐れがあり大変危険です。
⊘ 禁止	製品を床に落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
⊘ 禁止	エアー供給後はブレードに手や体を近づけないでください。
⊘ 禁止	エアー供給を遮断せずにブレードの交換作業をしないでください。
⊘ 禁止	保護具を着用せずに作業を行わないでください。

- エアーニッパー本体や継手、ホースなどに傷、エアー漏れが無いか確認してください。
- 切断したワークの破片が飛散する場合がありますので、保護メガネを着用してください。


■使用方法

⚠注意 使用時	
⊘ 禁止	保護具を着用せずに作業を行わないでください。
⊘ 禁止	エアー供給後は絶対にブレードに触れないでください。
⊘ 禁止	不安定な姿勢や環境での作業は行わないでください。
⊘ 禁止	エアー供給を遮断せずに本体を放置しないでください。

1. エアーコックを確実に閉じます。
2. 六角ナット、ワッシャーを外しブレードピンを本体から抜きます。
3. お使いになるブレードを本体に挿入します。
4. 逆の手順でブレードピンを固定します。
5. レバーを握らず、エアーコックを開けます。
6. レバーを握ればブレードが開閉します。
くれぐれも安全作業を励行しお使いください。



■保守・点検

 注意 保守・点検	
⊘ 禁止	エアー供給を遮断せずに点検作業を行わないでください。 けがのおそれがあります。
⊘ 禁止	洗剤や溶剤で拭いたりしない。製品の劣化・故障のおそれがあります。
⊘ 水濡禁止	水をかけないでください。腐食や故障のおそれがあります。
● 点検する	点検は定期的におこなってください。 早期故障のおそれがあります。

メンテナンス

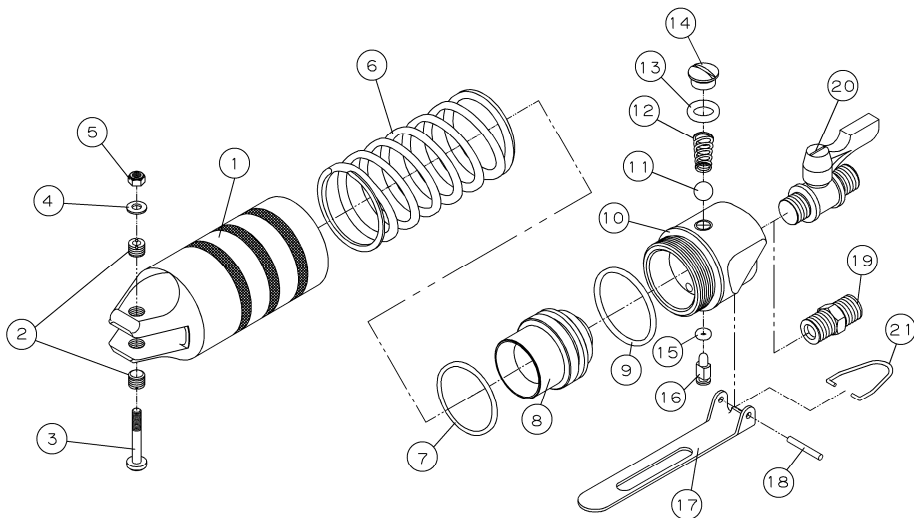
ブレード、スプリング、ピストン、O リングなどは消耗品です。より永くお使いいただくため、以下のメンテナンスを行ってください。

- ブレードの摺動部に1日2回を目安にし、浸透性、潤滑性の良いスプレータイプの油を注油して下さい。
- ブレード摺動部周辺に切りカスなどが付着していればこまめに除去してください。
- ピストンは使用状況によりますので定期的に目視で確認していただき、へこみ、へたりが見られたらピストンを90°回転させ接触面を変えてください。
- 本体からエアー漏れの音、または能力の低下を感じましたら、ピストン周辺の O リング交換を行ってください。

各部品の発注は[部品表]を参照し、お近くの販売店、営業所にお問い合わせください。

各部のメンテナンスについては本書後部の分解図をご覧ください。

■ 分解図/部品表



図内 番号	名称	個数	部品番号							
			N3	N5	N7	N10	N12	N20	N30	N50
1	フレーム	1	850101	850151	850201	850251	850301	850401	850501	852301
2	ネジブッシュ	2	-	-	-	-	-	-	850502	852302
3	ブレードピン	1	850102	850152	850202	850252	850302	850403	850503	852303
4	歯付ワッシャー	1	850103	850153	850203	850253	850303	850404	850504	-
5	六角ナット	1	850104	850154	850204	850254	850304	850405	850505	852305
6	リターンコイル	1	850105	850155	850205	850255	850305	850406	850506	852306
7	ピストン Oリング	1	850106	850156	850206	850256	850306	850407	850507	852307
8	ピストン	1	850107	850157	850207	850257	850307	850408	850508	852308
9	ハンドルバッキン	1	850108	850158	850208	850258	850308	850409	850509	852309
10	ハンドル	1	850109	850159	850209	850259	850309	850410	850510	852310
11	弁ボール	1	850110	850160	850210	850260	850310	850411	850511	852311
12	スロットルコイル	1	-	850161	850211	850261	850311	850412	850512	852312
13	プラグ栓 Oリング	1	-	-	850212	850262	850312	850413	850513	852313
14	プラグ栓	1	850113	850163	850213	850263	850313	850414	850514	852314
15	スロットルバルブ Oリング	1	850114	850164	850214	850264	850314	850415	850515	852315
16	スロットルバルブ	1	850115	850165	850215	850265	850315	850416	850516	852316
17	レバー	1	850116	850166	850216	850266	850316	850418	850518	852318
18	レバーピン	1	850117	850167	850217	850267	850317	850429	850529	852329
19	インレットブッシュ	1	850118	850168	850218	850268	850318	-	-	-
20	エアコック	1	-	-	-	-	-	850431	850531	852327
21	ハンガー	1	850119	850169	850219	850269	850319	850430	850530	852330

※表内[-]の部品は使用していません。

■異常時の処置

⚠注意 異常時の処置	
⊘ 禁止	次のような場合は使用しないでください。破裂や事故のおそれがあります。 ・落下や衝撃によって損傷している。 ・刃や部品がガタついている。 ・エアーが漏れる音がする。
● 必ず守る	異常時にはエアー供給源を遮断する。
⊘ 分解禁止	分解・改造は絶対におこなわないでください。

不良や異常のままで使用した場合、製品の故障や事故の原因となりますのですみやかに修理を依頼してください。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因	処置
ブレードが正常に作動しない (切断能力の低下/不能)	エアー供給できていない	各コック等の開栓 コンプレッサーの始動/開栓
	ホースが捻れている	捻れを解消する
	供給圧力が低い	供給圧力調整
	摺動部に錆・磨耗・異物混入	注油/本体の分解調整
	摺動部の焼き付き(ヒートニッパ)	部品交換
	ブレードスプリングの破損	部品交換
	リターンズプリングの破損	部品交換
エアーが漏れている	バルブ部の異状/磨耗・破損 (Oリング、弁ボールなど)	部品交換
	パッキンの破損	部品交換

■保管

⚠注意 保管	
⊘ 禁止	次のような場所には保管しないでください。故障のおそれがあります。 ・本体に著しい振動や衝撃が加わる場所 ・高温多湿な場所 ・結露する場所 ・急激な温度変化のある場所 ・可燃性の溶剤や粉塵等、引火や爆発のおそれのある場所 ・ホコリ・粉塵・煙が多い場所 ・水・油・薬品等がかかる場所

お願い

以下のような場合、事故防止のため必ず販売店に点検修理を依頼してください。

- 正しく配管をしても作動しない。
- 刃がガタついて切れない。
- シリンダーや摺動部から異音がする。
- エアーが漏れる音がする。

■保証書

お買い上げいただき誠にありがとうございました。

取扱説明書の注意書きに従って正常な状態で使用していて故障した場合には、本書の記載内容に基づいて確認、御見積もり後無償修理いたします。

使用後早期に故障した場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。

次のような場合には有償修理となります。

- 1) 誤った使用方法、取り扱い上の不注意によって生じた損傷や故障
- 2) 不当な修理や改造によって生じた損傷や故障
- 3) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変、ガス害、塩害、公害や異常電圧などによって生じた損傷や故障
- 4) お買い上げ後の移動や輸送によって生じた損傷や故障
- 5) 本書の紛失、所定事項の未記入または字句を書き換えられた場合

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は、本製品の故障に対する無償修理または交換を保証するものであって、本製品の使用または使用不能によって生じた損害に対して当社が責任を負うものではありません。

●この保証書は、明示した条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●製造番号は本書裏表紙に記載しております。修理、お問い合わせの際にご確認ください。

型式	GT-N3/N5/N7/N10/N12/N20/N30/N50	
お客様	お名前	
	ご住所	〒
	電話番号	
販売店	店名/住所/電話番号	

MEMO

株式会社ベッセル

お客様お問い合わせ窓口

06-6976-7771 8:30-17:30 ※平日の12:00~13:00、土・日・祝日・夏期休暇・年末年始は除きます。

本社	〒537-0001	大阪市東成区深江北2丁目17番25号	TEL.06-6976-7771	FAX.06-6971-1309
札幌出張所	〒065-0011	札幌市東区北11条東14丁目1番1号	TEL.011-711-5003	FAX.011-704-4725
仙台出張所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東1丁目2番10号	TEL.022-236-1567	FAX.022-232-7959
北関東営業所	〒370-0044	群馬県高崎市岩押町27番6	TEL.027-310-3757	FAX.050-3852-2745
東京支店	〒143-0025	東京都大田区南馬込5丁目43番13号	TEL.03-3776-1831	FAX.03-3776-5607
名古屋営業所	〒457-0014	名古屋市南区呼続四丁目3番1号	TEL.052-821-9575	FAX.050-3606-2649
大阪支店	〒537-0001	大阪市東成区深江北2丁目17番25号	TEL.06-6976-7772	FAX.06-6971-1309
広島出張所	〒733-0035	広島市西区南観音7丁目8-11	TEL.082-291-0106	FAX.082-295-1727
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南6丁目1番22号	TEL.092-411-5710	FAX.092-411-5770

製造番号：

www.vessel.co.jp

Ver.2 Printed on 2020/10/01